

10,943
600,933

情報部	機密	昭和三年一月二十四日	在吉林	總領事川 越	外務大臣男爵田中 義一殿	新聞及通信ニ関スル調査報告提出ノ件	本件ノニ関シ別紙ノ通り調査報告ニ付テ	尙相成慶シ
-----	----	------------	-----	--------	--------------	-------------------	--------------------	-------

機密 四七號

情報部

第一

友

昭和三年正月七日

機密

情報部 3.2.8

0065

備考	重慶ニハ上記新報紙ノ外川康新報編譯社	長江通信社	楊子江通信社	新文化通信社	團	務通信社	粉江通信社	巴江通信社	及新時代	通信社アリ	何レモ騰寫版式ノモノニシテ其材料	正確ナラサルト通信料不廉ナルヲ以テ購読者	多カラサルモノノ如シ
----	--------------------	-------	--------	--------	---	------	-------	-------	------	-------	------------------	----------------------	------------

在重慶日本領事館

0064

一、概況

昭和二年一度ニ於ケル當地新聞界ハ依然萎靡沈滞一何等發達ノ迹ヲ見ズ十二月末ニ於ケル新聞數ハ漢字紙四(支那人經營)吉長日報、新共和報、通俗白話報、本邦人經營(東省日報)邦字紙二(松江新聞、吉林時報)ニシテ昨年ニ比シ増減シ見ザルガ各紙ヲ通ジテ紙面ノ充實設備ノ改善ヲ計レルモノ絶無ニシテ輪轉機ノ設備ナキハ勿論吉長新共和報、白話報共ニ自己ノ印刷所ヲ有セス當地ガ吉林、省城ニシテ政治、軍事、經濟其他各方面ニ亘リ比較的豊富ナル記事資料ヲ有スルニモ不拘新聞界ノ徴々振ハザルハ資金ノ枯乏ニ依ル設備ノ不完全、良記者ノ招聘不能及(電報通信)

一、在吉林日本帝國總領事館

不備ニ依ルニキハ勿論ナルモ蓋京時報等他地方大新聞、稿ノニ其取捨シ極塞セラレ居ルコト亦看過スベカラザル一京田ナリ

只吉林省政府機關紙吉長日報ハ省長公署ヨリ群護勸誘ノ通令ヲ各縣ニ發スル等官憲ノ庇護ニ依リ當地報界ニ一頭地ヲ拔キ居リ發行部數モ昨年ニ比シ五百部ノ増加ヲ示シ漸次勢力ヲ加ヘツツアル處他面支那官憲ノ取締範圍外ニアル邦人經營ノ東省日報ハ時ニ支那官憲ノ不正行爲ヲ摘發シ筆誅ヲ加フル等ノ官憲第、嫌疑ヲ買ヒ居ル模樣ナリルガ一面之ガ多ク及ツテ一部人士ノ歡迎スル所トナリ居ルモ日下ノ處収支償ハズ經營頗ル困難ニテ吉長紙ヲ支掌スル處ニハ當一彼ノ苦闘ヲ買スベシ

氏名		所屬社名	備
秦鳳山	遼京時報	通信外取次取費之入取次高且百辛	
谷香圃	石	本年六月奉省官憲本紙輸送禁止 依り目下休業中	
趙楚生	滿洲報	通信外取次取費之入取次高且百辛	
高玉峯	東三省民報	石 月二百	
薛鳳林	東三省公報	石 月百五十	
何聖綬	哈爾濱公報	石 日百	
艾興五	泰東日報	石 月二百	
王思波	益在報	石 月二百	
合石	申報	石 月七十	
兕玉多一	東京大阪時事新報	吉林時報社長、長春興信所支社長	
三橋政明	北滿日報、大夜朝日、大連新報	東省日報及松江新報社長	
稻村峯一	長春實業新聞	在吉林日本帝國總領事館	
辻川佐助	滿洲日報		

0071

情報部

機密公第三四號

昭和三年一月二十八日

在鄭家屯

領事代理 中野 高

昭和三年正月廿日

(庚號用紙)

別紙添付

3.2.3

外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞通信等ニ關シ報告ノ件

本件ニ關シ別紙ノ通り報告ス御査閱ノ上可然御取次相成度シ

(分類) 600.943
600.933

在鄭家屯日本領事館

0072

新聞通信等ニ關スル調査

(昭和二年十二月末現在)

(庚號用紙)

當館管内ニハ新聞通信其ノ他雜誌等ノ發刊セララルモノナク新聞通信員トシテハ下記ノ者アリ之等通信員ハ何レモ所屬新聞ノ取次販賣ヲ兼ネ居レルモノトス
管内各地新聞通信員名等左ノ通りナリ

0073

在鄭家屯日本領事館

鄭家名										
氏名	呂聯芳	吳紹陽	縣公署	周大文	尚惠風	劉貞一	段秀忱	劉國臣	趙蔭南	王際平
所屬新聞社名	盛京時報	東三省公報	東三省民報	奉天日報	奉天日報	盛京時報	東三省民報	奉天日報	奉天日報	東三省商報
備考	目下取賣部數ナシ	取賣部數	一六〇部	一三五部	三〇部	南洋兄弟烟草公司代理店ヲ兼管ス 傍ラ東支鐵道東炭調査員ヲ担当ス				
					六五部					

在鄭家屯日本領事館

0074

通遼縣(白音天末)										
劉雨忱	王煥參	許子明	覃成一	王泯溪	李煥章	高秋會	劉雨忱	王煥參	許子明	覃成一
東三省公報	東方時報	盛京時報	奉天日報	滿洲報	東三省時報	東三省商報	東三省公報	東方時報	盛京時報	奉天日報

在鄭家屯日本領事館

0075

一五

昭和三年一月三十日

在農安

分館事務取扱 高野豊助

外務大臣岡田中義一殿

地方

新聞及通信機關調査報告書

當館管田ニ於テハ新聞及雜誌ノ發刊セラ
ルモノナク大連及奉天ニ於テ發刊セル漢字
新聞ノ分社又ハ支局アルモノ一各乃至二各ノ
事務負ニテ取次販賣ノ俾ラ通信ニ從事
シテ居ル過キズ其主管者ノ氏名及販賣部

在長春日本領事館農安分館

数左如シ

新聞名	主管者氏名	販賣部数
盛京時報	農安分社主任劉傑忠	七〇
東三省公報	丁玉衡	四〇
東三省民報	合人	五〇
奉天東報	農安分館主任王尊三	三五
泰東日報	經理合人	四五
大連湖東報	農安分社主任王海忱	三五

0076

100,943
600,933

情報部

昭和三年一月三十一日

機密第二九號

別紙添附

昭和三年一月三十一日

在鐵嶺

領事 田中 莊太郎



外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告書進達ノ件

昭和二年十二月末現在管内新聞及通信ニ關スル報告書正副二通別添ノ
通り進達ス

在鐵嶺日本領事館

0077

情 3.2.6

600.943
600.933

鐵嶺

鐵嶺、開原兩地方新聞及通信ニ關スル調査

鐵嶺ニハ邦文ノ鐵嶺時報、邦漢兩文混合ノ鐵嶺毎日並邦文ニシテ主ト
シテ經濟狀況ヲ通報スル商業通信ノ三種アリ、其ノ發行部數ハ鐵嶺時
報ハ毎日四百五十部（昨年開原ニ文局ヲ設ケタル關係上約四百五十部増
發）鐵嶺毎日ハ毎日二百部商業通信ハ二十部前後ナリ
開原ニハ開原新報、開原實業新報並商業通信ノ三種ニシテ何レモ邦文
小規模ノモノナリ
今各社一般ノ狀況ヲ見ルニ財界數年ノ不況ハ此種事業ニモ著シク影響
ヲ及ホシ營業概シテ不振ニシテ尙ホ又小地方ナルニモ係ハラス新聞數
ノ過多ハ營業困難ノ一因トモ見ラレツツアリ
以上ノ他當地一般邦人間ニ購讀セラレツツアルハ奉天新聞、奉天毎日

在鐵嶺日本領事館

0078

大連、滿洲日報（昭和二年十二月一日滿洲日々、遼東ノ二社合併滿洲
日報ト改名）ノ各紙並ニ主トシテ支那人間ニ購讀セラルル漢文ノ東三
省公報、盛京時報、東三省民報等ナリ

在鐵嶺日本領事館

0079

REEL No. A-0408

アジア歴史資料センター

情報部

機密第二七號

昭和三年一月三十一日

別紙添附

昭和參年貳月拾參日

3.2.13

在局子街

分館主任 園部 政助



外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告書提出ノ件

昭和二年十二月末現在當館管内新聞及通信ニ關スル調査報告書別紙正副
二通茲ニ提出ス

在間島日本總領事館局子街分館

0082

新聞及通信其他ニ關スル調査
一、概説

當地方ニ於テハ大正四年我間島日報（邦字）ニ對抗シ支那側ニテ延
吉道尹陶彬主宰ノ下ニ大正四年七月三十日週刊延邊時報ヲ刊行セシ
カ陶ノ吉長道尹ニ轉任ト共ニ大正六年^末廢刊トナリタル處同人再任
ニ伴ヒ機關紙復活ノ議起リツツアリタル折柄恰モ新タニ龍井村ニ間
島新報ノ刊行ニ刺戟セラレ大正十一年八月二十七日日刊延邊時報ノ
再刊ヲ見タルモ發行部數四百内外ニ止マリ經營困難トナリタル上同
紙カ豫テ反對シ來リタル天圖鐵道問題ハ解決セラルル等地方情勢ノ
變化ハ反テ平素ノ主張ヲ裏切ルモノアリシトニ因リ大正十二年一月
以降再度廢刊トナリシニ大正十三年十一月ニ至リ又復吉東日報ナル

在間島日本總領事館局子街分館

0083

二、新聞通信及雜誌

ナシ

日刊漢字新聞ヲ發刊セリ同紙ハ我間島新報ト對抗スル支那側機關紙タル立場ヨリ恒ニ支那側ノ意嚮宣傳ニ努メ時ニ批^排日的筆鋒ヲ弄シ居タルカ又復經營困難ニ陥リ大正十四年十二月休刊シタルカ昭和二年二月延吉道尹以下主要官憲ノ援助ニ依リ延邊日報ノ再發刊ヲ見タルモ同新聞主幹孫^憲邁民カ賭博事件ニ連座シ檢舉セラレタル爲メ三月二十日廢刊シ今日ニ至レルカ昭和二年七月中旬二分五厘附加税問題ノ紛ニ端ヲ發シ支那側ニ於テハ寄附金ヲ募集シ基本金ヲ作り再度新聞發刊企畫中ニシテ今般ハ龍井村ニ於テ漢文及鮮文ノ新聞ヲ發刊スルコトトナレリ

在間島日本總領事館局子街分館

0084

三、通信員

氏名	所屬社名	備考
孫定龍	間島新報 (邦文)	朝鮮ニ於テ漢學ヲ修メ商業ニ從事シ居タルカ大正五年間島ニ移住シ來リタルモノニシテ數年前ヨリ當地朝鮮人民會主事ニ就任シ傍ラ間島新報ノ通信及取次販賣ヲモ爲シ居レリ
金麟	間島日報 (鮮文)	從來雜貨商ヲ營ミ居タルカ大正十四年十月金融部書記ヲ奉職シ其傍間島日報ノ通信及取次販賣ヲ爲シ居レリ
朴世浩	間島日報 (鮮文)	上海南京大學法律科二年修業後北京高等師範速成科ヲ卒業シ延吉道尹公署外交科員延吉縣公署調査員ヲ歴任シ大正十三年頃ヨリ支那官憲ニ對スル訴願書ノ代書業ヲ營ミ傍ラ間島日報ノ通信員タリ
鄭允默	朝鮮日報 (鮮文)	朝鮮日報ノ取次販賣及通信ヲ爲シ居レリ

在間島日本總領事館局子街分館

0085



600,943
600,933

情報部
機密第一六號

昭和三年一月三十一日

在新民府

副領事瀧山清次郎

在新民府
日本帝國
副領事

外務大臣男爵田中義一殿

新聞及通信ニ関スル調査報告、件

本件ニ関シ一月十一日附報一機密令第二一號

貴信御來訓、趣敬承當館管内ニ於テ新

聞雜誌、發刊セラルルモノ無之別表通信員、如キ

モ各新聞取次販賣ヲ兼テ隨時當地方、情況ヲ

通信スルモノニシテ特記スヘキ經歷アル通信員皆無

在奉天總領事館新民府分館

ニ付右様御了承相成度此段回申ス

紙添付
昭和三年一月六日

3.2.1

0086

新民府ニ於ケル新聞通信調査表 (昭和三年十一月末現在)							
名稱	國別	發刊地	通信員氏名				
名稱	國別	發刊地	通信員氏名				
民報	支那	奉天	郝迺唐				
東三省公報	支那	奉天	李明久				
滿洲報	日本	大連	陳寶珊				
閩東報	日本	大連	李午橋				
盛京時報	日本	奉天	才德厚				
通問報	支那	上海	基督教同報社				
泰東日報	日本	大連	馬龍濤				
益世報	支那	天津	陳寶珊				

0087

新民府ニ於ケル新聞通信調査表 (昭和三年十一月末現在)							
名稱	國別	發刊地	通信員氏名				
名稱	國別	發刊地	通信員氏名				
民報	支那	奉天	郝迺唐				
東三省公報	支那	奉天	李明久				
滿洲報	日本	大連	陳寶珊				
閩東報	日本	大連	李午橋				
盛京時報	日本	奉天	才德厚				
通問報	支那	上海	基督教同報社				
泰東日報	日本	大連	馬龍濤				
益世報	支那	天津	陳寶珊				

0088

至新民府府下總領事館分館

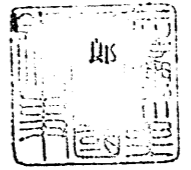
情報部

機密公第二一號

昭和三年一月三十一日

在滿洲里

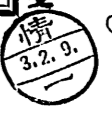
領事 田中文一



附屬書添附

昭和三年貳月八日

接受



外務大臣男爵 田中義一 殿

通信員ニ關スル調査報告ノ件

當館管内ニ於ケル新聞紙ニ關スル調査ニ關シテハ本月九日付機密公第
參號ヲ以テ報告申進置タル處管内通信員調査別紙ノ通り茲ニ報告申進
ス

分類 600.943

在滿洲里日本領事館

0089

管内通信員調査

昭和二年十二月末日現在

氏名	所屬新聞通信社名	管内通信員調査
小出 尚	滿洲日報	昭和二年十一月滿洲日報（大連ニ於テ 沖滿洲日日新聞及遼東新聞カ併合セル モノ）設立ト共ニ依歸ナル
志水 語	東方通信	大正十四年十月通信員ヲ依歸ナル
同 右	哈爾濱日日新聞	昭和二年六月一日通信員ヲ依歸ナル 大連新聞ニ寄稿ナルコトアリ

以 十

0090

在滿洲里日本領事館

612.93
612.01A

特報部

第一課

尾

關機外第二四號ノ二

昭和三年二月一日

關東長官 木下 謙 次

外務大臣 男爵 田中 義一 殿

定例報告ニ關スル件

支那傭働本邦人及外國人調竝當廳管内ニ於ケル新聞及通信ニ關スル調査
別紙ノ通及報告候也

本信中文那傭働本邦人及外國人調... 亞一ニ於テ取レリ



青

昭和三年貳月六日 接

關東廳

3.2.8

關東廳

0091



2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

新聞紙名称		用語	主義	系統	持主	筆主	創刊年	創刊月	創刊部数	其他事項
滿洲日報	邦字	時事	通	時事	株式會社 滿洲日報社	米野體實	明治	三月	八二五八	
大連新聞	英字				大連新聞社	山口可名	大正	九月	四六三一	
日本電報	邦字				株式會社 日本電報通信社	柳澤柳太郎	元	八月	一三五〇	
日滿通信					津上善七	田中直記	一〇	四月	二九三	
帝國通信					株式會社 帝國通信社	岩井具房	一三	三月	六五	
聯合通信					日本新聞聯合會社	川島信太郎	一一	一月	二五	
滿洲商業新報		商況	通	時事	山口忠三	山口忠三	六	一月	一〇八	
泰東日報	漢字	時事	通	時事	阿部貞言	平山武靖	四	一月	一五二	
滿洲報					西片朝三	久留宗一	大正	一月	五五〇	
關東報					永田善三郎	劉石卿	八	一月	四三〇	
滿洲新報	邦字	時事	通	時事	小川義和	黒木敬二	大正	一月	一八四〇	
盛京時報	漢字				佐留篤介	菊地貞二	一〇	七月	二二〇	
奉天日日新聞	邦字				吉野恒治	矢部優吉	一〇	九月	三四二	
商業通信		時事	通	時事	山本滋雄	平子謙一	一〇	一月	一一八	
奉天電報通信		時事	通	時事	渡邊義一	鳥巢善太郎	一一	六月	一一七	
奉天新聞					佐藤善雄	富田廣四	一三	七月	五〇九	
日本電報					吉川義章	内海安吉	一四	三月	七六	
滿洲通信					武内忠次郎	藤曲政吉	昭	五月	一〇〇〇	
撫順新報					窪田利平	土屋文蔵	大正	一月	一一五〇	
安奉每日新聞					伊藤唯熊	後藤森三郎	一五	八月	五一七	
安東新報					川俣 篤	池田武雄	一六	七月	一八七四	
商業通信		時事	通	時事	山本滋雄	西條徳重	一七	二月	一一五	
亞東時報	漢字	時事	通	時事	中野初太郎	森井國雄	一五	七月	七五三	

關東廳

0092

7600943
602/33

情報部
機密号外

昭和三年二月一日

在吉林日本總領事館

外務省文書課御中

新聞及通信ニ関スル調査報告訂正ノ件

本年一月二十四日附機密公第四七號拙信報告中東省日報ノ發行部數七百トアルハ千七百ノ誤記ニ付訂正相成度シ



情報部

第一課

昭和三年貳月拾日

接受

情
3.2.12.

0094

長春實業新聞	北滿日報	四洮新聞	商業通信	開原實業時報	安東時事新報
"	"	"	"	"	"
"	"	通商	通商	通商	通商
"	"	後事	況	信	信
十河榮忠	箱田琢磨	櫻井教輔	平手謙一	篠田仙十郎	中野初太郎
光木近信	泉 康治	石木力藏	多久島敬一	田下改正	吉永久一
九、四	四、一	九、八	一、三、一〇	一、一、二二	二、一、一三
一八六〇	一九六五	四〇一	六九	一三〇	一三五〇
	北				

0093

情報部

昭和三年二月四日

在安東 領事 岡田 兼一

外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告書ニ關スル件

本件ニ關シテハ一月十六日附機密第一六號ヲ以テ既ニ報告済ノトコ

ロ今般一月十一日附報一機密合第二一號ヲ以テ御訓達ノ次第アリ更

ニ一通副本トシテ別添ノ通送付セルニ付御查收相成度此段申進ス

解 務 添 附

昭和三年二月八日 接受

情 3.2.9.

0095

在安東日本領事館

460,943
600,933

新聞通信及雜誌

(昭和二年十二月末現在)

區分	名稱	主義系統	持主又ハ社長	主筆	備考
日刊	安東新報 (邦文)	土地ノ日刊新聞 トシテ政治經濟 其他一般記事	川俣 篤 西江 晴		創刊明治三十九 年十月十五日發 行部數一八七四
日刊	亞東時報 (漢字)	日支ノ經濟提携 ヲ目標トシ旁一 般時事ヲ掲載ス	中野 初太郎 森井 國雄		創刊大正十五年 十月三十一日發 行部數約八〇〇
日刊	東邊時報 (漢字)	支那側機關紙ト シテ政治經濟其 他一般記事	江 卓 廷路 鶴珊		創刊大正十二年 十二月二十一日 發行部數約五〇 〇部「小安東」 六〇〇部

在安東日本領事館

0096

通信員

(昭和二年十二月末現在)

並發東日本贈事館

氏名	新聞通信社名	備考
邦字新聞 吉永 成一	奉天每日新聞安東支局 兼大阪每日新聞通信員 兼亞東時報社員	通信員ハ特筆スヘキ經歷ヲ有ス ルモノナク主トシテ商業其他時 事ニ付本社ニ通信ス常地方配布 部數概數左ノ如シ 奉天 一三〇部 大阪 每日新聞約一、二〇〇部
小原 靜一	奉天日々新聞安東支局	六部
草場 強太郎	滿洲日報安東支局 昭和二年十一月一日 遼東新報滿洲日 聞ニ合併改稱	四九五部
堀山 宗逸	撫順新報安東支局 兼朝鮮時報安東支局	撫順新報 二五部 朝鮮時報 三〇部

0097

氏名	新聞通信社名	備考
漢字新聞 馬 正	元醒時報安東支局	八〇部本社奉天
劉 博	泉滿洲報安東支局	二百部本社奉天
候 愼	堂東三省公報安東支局	五百部本社奉天
王 建	邦盛京時報安東支局	一二〇部本社奉天 (日本人經營)
范 允	中泰東日報社安東支局	一五〇部本社大連 (日本人經營)
川村 猪佐夫	京城日報安東支局	二〇五部
杉山 宗作	鴨江日報安東支局	二〇〇部
細貫 秀藏	奉天新聞安東支局	二七部
今村 實朝	朝鮮新聞安東支局	九五部
山崎 知機	大連新聞安東支局	三五〇部

並發東日本贈事館

0098

460,943
600,933

情報部

機密第六五號

昭和三年二月五日

✓別紙添付

昭和參年參月貳日 接受

在廈門

領事 坂本 龍起



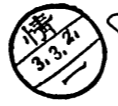
外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告ノ件

本件ニ關シ別紙ノ通り調査報告ス御査閱相成度シ

在廈門日本帝國領事館

0100



蓋 善 亭 大 公 報 安 東 支 局
段 香 蔚 新 亞 日 報 安 東 支 局

八〇部本社天津
五〇部本社奉天

在支東日本館專前

0099

一、概況

當地ノ人口ハ廈門及共ニ租界タル鼓浪嶼ヲ合シ或ハ十五萬ト稱シ或ハ二十萬ト稱スルモ全然地方一小都市タルヲ免レス。シテ住民ノ多クハ購買力薄ク一般ニ民度低キ。新聞紙ノ如キモ商家ノ店頭又ハ各地ニ貼出サレタルモノニ對シ購集之ヲ困難シ又ハ一購讀者アレハ十八ノ讀者ヲ満足セシメ得ル状態ナルヲ以テ發行部ニ少額ナラサルヲ得ス況ヤ商家ノ新聞紙利由未タ充分ナラス。廣告料ノ如キモ以テ感得ナル。新聞ノ經營ハ甚シク困難ニシテ之カ經費支出ノ多クハ政治經濟其他各業ノ機關ニトシテ經費ノ補助ヲ受ケツ、アル實狀ニ行リ從テ其ノ内容一ニ思想、民權、民權及廈門の報ノ六種アリトス。内全圖日、民權及民權日報社

在廈門日本帝國領事館

0101

ヲ余キテハ其ハ何レモ創立後日幾ク發行部數モ少ニシテ經營者シク困難ヲ感シツツアリ。前者ハ其の經營者存ノ補助ニ依リ我方ノ經營スルモノナルカ民權ノ中の各事口國民黨ノ體要ニ對シ皮肉のナルヲ余キ他ハ現代思想ニ埋合セントシテ國民黨的色彩濃厚ナルヲ特徴トス

尙民國日報ハ純然タル國民黨就中市黨部ノ機關紙ナリ

以上諸新聞ハ多ク八頁四六版ニシテ外國電報ヲ編成スルノ力也キハ勿論支那電報ト雖モ專ラ上海電報ニシテ各上海ニ於ケル通信社又ハ新聞社ト電報ヲ行スルモノノ如シ尤モ上海電報モ其ノ必要シモ多カラス尙何レモ八面中一面ヲ中外通信トシ日本諸新聞ノ外上海廣東方面ノ新聞ヨリ内外ノ記事ヲ選取シツツアリ。同他ノ一面全部ヲ文藝トシツ、アルモノモアリ。シテ第一面及八面ハ何レモ專ラ廣告ニ宛テ居レリ。其の廣告ノ内容要旨ヲ表示

在廈門日本帝國領事館

0102

スレハ左ノ如シ

在厦門日本帝國領事館

0102-1

REEL No. A-0408

アジア歴史資料センター

二新聞

名稱	主義系統	持主 社長	主筆	備考
新報	日本文明紹介、新報民 族指導、敬愛、日支交際	社長 林景仁	謝龍淵	明治甲午年創刊、日刊、発行部数約千二百 元主筆宮川次郎、大正十四年九月十五日限辭任 編輯長謝龍淵(明大卒業)主筆ト 謝、現在主幹トシテ實權ヲ掌握シ居リ 筆急事項ハ台湾上海ヨリ電報通信ヲ 受ケ本紙電報補、当地ニ於テ相當款 迎重要視セラル
江聲日報	國威、機園、シテ民 主主義、產業、勸教育	總理 葉振芳、陳一民	主筆	民國七年十月創刊、日刊、発行部数五百 十部、資本銀千元、省内重要都市ニ通信員 ヲ置キ経営狀、然、稍、領、調、大、三、年、前、張 在廈門日本帝國領事館
恩明日報	民智、啟蒙、產業、振 興、新文化、鼓吹、主義	總理 徐吉人	主筆 林庭棟	民國九年七月創刊、日刊、発行部数七百部 当地支那官界方面ノ消息ハ他ニ比シ比較的 迅速ナルモ確實性ヲ欠キ、文、理、精、意、ヲ、注、シ、 当地青年読者ノ増加ヲ計リ、ワ、ア、リ、又 最近各地資本家黃、興、住、ト、聯絡、ヲ、圖、 論、調、稍、強、健、ト、ナ、レ、リ
民國日報	色彩頗、濃厚ナリ	總理 林幸福	主筆 五厘事	民國十六年七月創刊、発行部数約九百部、本 紙、厚、聲、日、報、ト、稱、シ、福、建、民、軍、機、關 紙トシテ其補助、下ニ經理人黃、誦、謙、
(漢文)	紙ニシテ有政府補助 又受テ排日的色彩最	林幸福	五厘事	

和二號

010

0103

氏名	所属社名	備考
支局長 李漢青	上海新聞報	鼓浪嶼島共同租界工部局董事華民公會議員 ニシテ南洋自治促進會會長又當地市党支部主
民鐘日報	臺灣親善ノ鼓吹民主	主筆 李碩果 梁水結
(漢文)	思想、倫義、正義、振興ヲ 主義上ニ偏不党ニシテ 当地新聞中尤モ努力カ リ社会主義的色彩濃厚 ニシテ論調往々過激ニ夫 スニト他紙比シ甚ダシキ モアルモ對日問題論調	主筆 林炳助 廈門市党部ハ突然日紙ノ論調ニ共產黨 傳ノ傳ルヲ理由トシテ之ヲ没收シ七月日 報ト改稱出版セラル純世タル國民黨ノ機 関紙トシテ官ニ方面ニ勢力ヲ有ス 民國十年創刊日刊發行部教千五百事務 所及印刷工場ハ当地共同租界内ニ在リ 傍トシテ其言論ニ對シテモ往々 ^{四号} 論 ヲナレシテ誹謗ス。南洋方面ニ發行良 好ナリ因ニ同代ハ当地最古ノ國民黨 機關紙タリキ
廈門南報	比較的公平ナリ 当地支那雜貨商組 合ノ機關代ニシテ尚且 實業記事ヲ多クシテ 掲ケ社会時事ノ記事 ハ他紙ノ切接多ク排外 的色彩殆トナシ	主筆 陳世勳 民國十年十月創刊日刊發行部教約四百資 本銀千之株式今秋ニシテ日支那支子者籍 民ニ厚生ノ創主也關係上株主中ハ当地在 留日僑人數名アリ 昨年之月終ニ困難ニ陥リ一時休刊中ナリ今 回新ニ陳生勳總理トナリ發行部教約八百ノ 豫約ヲ得テ引續キ發行スルコトニ決意セリ

在廈門日本帝國領事館

在厦門日本帝國領事館

江保生 跨江通信社

帝ニテ政治的勢力アリ排日思想頗ル濃厚ナリ
通信記者四名ヲ置キ時々当地事情ヲ南洋各島
上海漢口北京天津等ニ通信ス江保生ハ藉民中有
名ナル横學者ニシテ元厦門商報ノ創立者ナリ

(以上)

0105

情報部

第一課

和參年貳月廿壹日接受

3.2.22

機密公第一九號

昭和三年二月六日

在 赤 峰

領事館事務代理 中 根 直

介

外務大臣男爵 田 中 義 一 殿

管内新聞及通信ニ關スル件

當管内ニ於テ發行セラル、新聞及通信ノ類ハ皆無ニ付右ニ御諒相
成度此段報告申進ス

0106

在赤峰日本領事館

4600943
600943

執
ス
ト
リ

情報部

本機密第三五號

昭和三年二月十四日

在齊々哈爾

領事清水八百

外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞紙調査ニ關スル件

本件ニ關スル定例報告別紙ノ廻リ報告ス御査閱相成度シ

別紙添付

昭和三年三月七日

3.3.0

接受

在齊齊哈爾日本帝國領事館

0109

別紙

新聞調査

(昭和二年末現在)

一 概説

當館管内ニ發行セラルル新聞ハ何レモ漢字新聞ニテ支那官憲ノ御用紙ナリ評論ヲ掲載セス出版部數亦僅ニシテ輿論ニ與フル影響ノ如キ殆ト認ムヘキモノナシ當地方ノ輿論ヲ助スモノハ寧口哈爾賓上海天津ノ諸新聞トス

經營上ヨリ見ルモ何レノ新聞モ發行部數僅少ナル爲メ經營困難ナルモノ如ク僅カニ關係官廳ノ補助ニヨリ維持シ居ルニ過キス今後共人口少ク人智低キ當省ニ於ケル新聞業ノ發展ハ當分之ヲ望ムヘカラサルモノノ如シ

(已號用紙)

0110

在齊齊哈爾日本帝國領事館

(已號用紙)

ニ新聞社

(一)齊々哈爾

名稱 主義系統

持主義
ハ社長

主筆及主ナル記者

備

考

黑龍江公報(漢文)

法令、公文、省長公署、省長公署第一科編輯、省長公署、署

- 一、民國三年三月一日
- 二、日刊(普通新聞四分ノ一大十四頁)
- 三、發行部數約一千部
- 四、黑龍江省長公署政務廳(齊々哈爾省城內)
- 五、創設以來變化ナシ
- 六、ナシ
- 七、購讀者ノ大部分ハ官邊ナリ
- 八、年益金ト云フ程ノモノナシ

在齊齊哈爾日本帝國領事館

0111

(已號用紙)

一、省政府機關紙

二、魏統蘭(山魏統蘭)

設立當時

一、民國元年二月

ハ共和黨

二、一週四回(普通新聞紙)

ト關係ヲ

三、最盛ナル時代ハ千部

有セルモ

四、發行セルモ現在約七

現在ハ政

五、黑龍江報社(齊々哈爾

黨トノ關

六、嫩江春胡同後)

係ナシ

七、本新聞ハ共和黨ノ宣傳

黑龍江報(漢文)

三、官邊ニ勢

八、機關トシテ發行セラレ

力アリ

九、タルモノナルカ共和黨

四、排日的ナ

十、解散後省政府御用紙ト

五、支那

十一、ナリ發行部數亦減少ス

ニ、

十二、記事ノ大部分ハ他ノ新

東人警備ト

十三、色ナシ

魏統蘭(山東)

十四、ナリ

魏統蘭(山東)

十五、ナリ

魏統蘭(山東)

十六、ナリ

魏統蘭(山東)

十七、ナリ

魏統蘭(山東)

十八、ナリ

魏統蘭(山東)

十九、ナリ

魏統蘭(山東)

二十、ナリ

魏統蘭(山東)

二十一、ナリ

魏統蘭(山東)

二十二、ナリ

魏統蘭(山東)

二十三、ナリ

魏統蘭(山東)

二十四、ナリ

魏統蘭(山東)

二十五、ナリ

魏統蘭(山東)

二十六、ナリ

魏統蘭(山東)

二十七、ナリ

魏統蘭(山東)

二十八、ナリ

魏統蘭(山東)

二十九、ナリ

魏統蘭(山東)

三十、ナリ

0112

在齊齊哈爾日本帝國領事館

612A,933

機密公第一七號
 昭和三年二月十四日
 在鴨兒山(中江鎮滞在)
 副領事 田中作
 外務大臣男島村田中義一殿
 新聞及通信ニ關スル調査報告ニ關スル件
 客月十日附報一機密合第一號 貴信御訓命ノ本件
 ニ關シ當館管内ニ査報該當事項無之ニ付右ニ御承
 知相成度此般答申ス

0116

情報部 第一課 昭和三十二年貳月廿七日接受

情 3.2.27

在齊齊哈爾日本帝國領事館

三迪信員
 齊々哈爾
 所屬通信社
 盛京時報
 直隸ノ人原來無職業ニシテ目ニ一丁字無カリシカ
 多少文字ヲ解スルニ及ヒ盛京時報分館ヲ設立シ目
 ハ直接通信ヲ爲ササルモ通信記者ヲ雇ヒ通信ヲ爲
 シツツアリ
 奉天海城縣人基督教徒ニシテ安東基督教堂宣教師
 タリ民國三年泰東日報安東通信員トナリ同十三年
 黑龍江警務處長高雲崑ニ招カレ齊々哈爾ニ來リ警
 務處視察員トナリ尙通信員ヲ兼ヌ
 備考 以上ノ外各種新聞ノ分館ナルモノアリ新聞ノ取次販賣ヲ爲ス傍ラ
 稀ニ通信ヲ爲シ居ルモ通信員ト稱スルニ足ラス省略セリ

(已號用紙)

0115

情報部
機密公第二四號

第一號

別紙添附

昭和三年三月拾四日發

3.3.14

昭和三年二月二十日

在雲南

領事代理 中野 勇



外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信調査提出ノ件

昭和二年十二月末現在新聞及通信調査別表ノ通提出セルニ付御査閲相
成度此段申進ス

600.943
600.933

手書

0117

新聞及通信調査

(昭和二年十二月末現在)

名稱	主義系統	持主	社長	主筆	備考
義聲報 (漢文)	民治發揚	李鉅哉	同	上	民國五年十月創刊、日刊、發行部數約九百
均報 (漢文)	民智啓發	段全昌	同	上	民國八年九月創刊、日刊、發行部數約六百
復旦報 (漢文)	排外主義	鄧紹先	同	上	民國十一年三月創刊、日刊、發行部數約五百
社會新報 (漢文)		龍子敏	同	上	民國十一年二月創刊、日刊、發行部數約三百
西南日報 (漢文)		沈璧安	同	上	民國十五年十月創刊、日刊、發行部數約五百
雲南新報 (漢文)		鄧紹卿	同	上	民國十六年十月創刊、日刊、發行部數約二百
雲南商報 (漢文)	南粵發展	李唐侯	龔筱臣	上	民國十六年十月創刊、週刊、發行部數約四百
滇南通信 (漢文)		沈頌文	同	上	民國十三年七月創刊
新滇通信 (漢文)		楊鏡涵	同	上	民國十六年十月創刊
雲南官報 (漢文)	省政府官報	雲南省政府			民國元年八月創刊、日刊、發行部數約六百
中政月刊 (漢文)	中政報告	雲南中政公所	馬廷璋		民國十一年十月創刊、月刊、發行部數約五百
昆明市報 (漢文)	市政研究	雲南市政公所	蔣小秋		民國十五年三月創刊、旬刊、發行部數約一千
實業月刊 (漢文)	實業獎勵指導	雲南實業廳			民國九年十月創刊、月刊、發行部數約三百
孫勸學生會刊 (漢文)	學術研究	東陸大學	楊正邦 梅宗增		民國十二年十月創刊、月刊、發行部數約三百
滇季旬刊 (漢文)	經濟研究	周儂	同	上	民國十五年七月創刊、旬刊、發行部數約三百

0118

雲南省

別名

新聞及雜誌

(昭和五年十月現在)

四火

名稱	主義系統	持主及社長	主筆	備考
義聲報 (漢文)	民治發揚	李鉅裁	同上	大正五年十月創刊、日刊、發行部數約九百
均報 (漢文)	民智啓發	段金昌	同上	大正八年九月創刊、日刊、發行部數約六百
復旦報 (漢文)	排外主義	鄧紹先	同上	大正十三年三月創刊、日刊、發行部數約五百
社會新報 (漢文)		龍子敏	同上	大正十三年二月創刊、日刊、發行部數約三百
西南日報 (漢文)		沈璧安	同上	大正十五年十月創刊、日刊、發行部數約五百
雲南新報 (漢文)		鄧紹卿	同上	昭和二年十月創刊、日刊、發行部數約二百
雲南商報 (漢文)	商業發展	李唐侯	樊筱臣	昭和三年十月創刊、週刊、發行部數約四百
滇南通信 (漢文)		沈碩夫	同上	大正十三年十月創刊
新民通信 (漢文)		楊鏡涵	同上	昭和三年十月創刊
雲南公報 (漢文)	省政府官報	雲南省政府	同上	大正元年八月創刊、日刊、發行部數約六百
市政月刊 (漢文)	市政報告	雲南省政公所	馬廷璋	大正十三年十月創刊、月刊、發行部數約五百
昆明市報 (漢文)	市政研究	雲南市政公所	蔣小秋	大正十五年三月創刊、旬刊、發行部數約一千
實業公報 (漢文)	實業獎勵指導	雲南省實業廳		大正九年十月創刊、月刊、發行部數約三百
株勸學堂 (漢文)	學術研究	東陸大學	楊正印	大正十三年十月創刊、月刊、發行部數約三百
源學旬刊 (漢文)	政經研究	周儼瑞	同上	大正十五年七月創刊、旬刊、發行部數約三百

0119

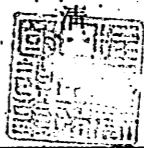
機密公第九一號

昭和三年三月二十二日

在長春

領事 永井

昭和三年四月廿七日 附屬書添付



外務大臣男爵田中義一殿

新聞及通信ニ關シ調査報告ノ件

當館管内ニ於ケル新聞及通信ニ關シ昭和二年十二月末現在ノ狀況別紙ノ通り調査シ正副三通及進達タルニ付御査閲相成度

在長春日本帝國領事館

0120

600.943
600.933

新聞及通信ニ關スル調査 (昭和二年十二月末現在)

概況

當館管内ニ於テ發行セラル、新聞紙ハ邦人經營ノモノ長春二、四平街一、支那人經營ノモノ長春一合計四ニシテ右ノ内邦字紙タル長春ノ北滿日報及長春實業新聞ハ共ニ紙面ノ刷新ニ努メ年々多少ノ進歩ヲ見ツ、アリト雖モ其發行部數ニ於テモ又其内容ニ於テモ固ヨリ未ダ地方的小新聞タルノ域ヲ脱セス四平街ノ一洮新聞ニ至リテハ一層貧弱ナリ支那人經營ノ漢字紙ハ從來三、四アリタルモ目下大東日報トノミナレリ同紙ハ從來排日的排外的記事ヲ掲載シ之ニヨリテ支那人ノ時好ニ投シ其販路ヲ擴張セントシタルコトアルモ官憲ノ嚴重ナル取締ヲ受ケ其目的ヲ果サス目下其内容貧弱ニシテ發行部數モ亦僅カニ四百部内外ニ過キス
邦文雜誌及通信類ハ長春七、公主嶺一、合計八ニシテ内長春商業會議所調査彙報カ當地地方經濟事情ノ紹介ニ努メ多少見ルヘキモノアル

在長春日本帝國領事館

0121